



# 津南ロータリークラブ週報

第2630地区 ROTARY CLUB OF TSU-SOUTH

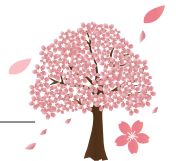
例会日/毎火曜日  
例会場/都シティ津 津市大門7-15  
事務所/津市大門10-7  
ピッチャーズビル2階  
TEL 225-2373 FAX 213-6175

会長/林 裕行  
幹事/飯田 聡  
E-mail: src.tsu@dream.ocn.ne.jp  
ホームページ: http://tsu-minami-rc.com/



## 第2558回例会 2019年4月2日(火) 天候 曇り

—— 4月は母子の健康月間 ——



### 例会予定

- 4月9日(火) 津・四クラブ合同夜間例会 18:30~
- 4月16日(火) 地区研修協議会報告
- 4月23日(火) 外来卓話  
スクールカウンセラー 太田 克子様
- 4月30日(火) 法定休日

### 進行担当 [岩井副SAA]

国歌斉唱 ロータリーソング 奉仕の理想

### 来訪者 [林会長]

ゲストスピーカー 柳瀬 幸子様 (ヤナセクリニック院長)  
津 R C 小柴 眞治君

### 出席報告 [伊藤(仁)副委員長]

4月2日 出席率 50名中 41名 82.00%  
3月12日 修正出席率 52名中 47名 90.38%

### 次年度クラブ協議会の件 [樋口副幹事]

### ニコBOX [羽根委員]

- 小柴 眞治君 (津RC) メークアップにまいりました。よろしくお願ひいたします。
- 林 裕行君 ヤナセクリニック院長の柳瀬幸子様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。
- 飯田 聡君 本日は外来卓話です。ヤナセクリニック院長 柳瀬幸子様をお迎えます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。
- 村木 正二君 柳瀬院長、本日は卓話でお世話になります。!
- 今野信太郎君 柳瀬幸子先生、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

### 会長報告 [林会長]

◆ 4月1日、政府は「平成」に代わる新たな元号を「令和」と発表しました。さまざまな元号予想が飛び交ってききましたが、出典は「万葉集」ということで日本の古典に由来する元号となりました。私の感想ですが、「令」はご令室、ご令嬢の文字が浮かび、清らかで美しいと感じました。「和」は和服、和食が浮かび、日本の文化を感じました。これからは、日本の歴史・文化をもっと勉強し、自分自身も成長したいと思います。とりあえず、日本の文化である「お花見」に行きたいと思っています。皇太子殿下が即位される5月1日に施行され午前0時に元号が切り替わります。

### 幹事報告 [飯田幹事]

- ★ 4月ロータリーレート 1ドル¥110
- ★ 4月9日(火) 津・四クラブ合同夜間例会の件
- ★ 4月16日(火) 定例理事会開催の件 (例会前 12:10~)
- ★ 2020-21年度 国際少年交換夏期派遣学生募集案内の件
- ★ 4月20日(土) 米山梅吉記念館春季例祭の件
- ★ 5月26日(日) ゴミゼロ例会開催の件
- ★ 例会変更 1件

### 委員会報告

#### 《親睦委員会》 [田口委員]

- 4月会員誕生日のお祝い：  
清野 純一君、中山 敏君、田島 和雄君、長谷川 一君
- 4月配偶者の誕生日のお祝い：  
野地かをる様、竹内 貴子様、西井 智子様、山本 幸子様 (山本哲也委員)
- 4月結婚記念日のお祝い：  
西村 力也君、伊藤 孝行君、中山 敏君、千原 一典君
- 親睦家族旅行のご案内 [日南田委員長]

小川 恭平君 ・柳瀬先生の卓話楽しみに拝聴いたします。  
・ロータリーの友情のお陰で今日も楽しい例会に出席出来ました。有難いことです。

吹戸 研一君 この4月より三重大学大学院に入学することとなりましたのでご報告させていただきます。専攻は地域イノベーション学で地域の活性化について学びます。学生としても今後ともご指導の程宜しくお願い致します。柳瀬様の卓話楽しみに拝聴致します。

宮崎 吉史君 平成31年3月1日付をもちまして神社本廳より結城神社宮司を拝命し、同3月18日神社本廳神殿にて宮司任命辞令交付、同日宮内庁にて就任記帳参向をいたしました。平成26年大晦日、父親の急逝に伴い、津南RCへ入会させて戴いてより皆様方より格別の御厚情を賜り衷心より御礼申し上げます。今後共、変わらぬ御指導御鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

鈴木 康義君 ヤナセクリニック院長 柳瀬幸子様、お忙しい中お越しいただきありがとうございます。本日の卓話よろしくお願ひ致します。

ヤナセクリニック院長 柳瀬幸子様をお迎えして、  
西井健之君、田口浩司君、何川 高君、岩井純朗君  
山田俊郎君、伊藤孝行君、竹内敏明君、千原一典君  
小川恭平君、山本哲司君、旭 晋君、佐々木喬君  
吉村哲夫君、岡部宏司君、山本哲也君、田島和雄君  
栗田 明君、伊藤 仁君、羽根昌江君、澤田勝志君  
日南田隆司君

### 中勢・伊賀グループ 親睦・交流ポッチャ大会

3月23日(土)

於：名張市総合体育館（HOS名張アリーナ）



のない妊産婦乳幼児への保健支援が重要課題となっており、子育て世代包括支援センターを地域に設置するようにすすめられています。産婦人科医会では、少子化社会は女性達が子どもを産み育てることに困難を感じている社会であり、時代的な家族関係の変化も加わって妊産婦メンタルヘルスが生じやすい要因が存在していると考えています。そして、妊産婦のメンタルヘルスを重要な課題ととらえ、対策を始めました。妊産婦のメンタルヘルスの問題は、児童虐待、妊産婦の自殺、子どもの発達への影響、虐待が子どもの脳に将来的に永久的な悪影響を及ぼすことがわかってきており、妊娠から子育てまで途切れなく支援していくための地域での連携がすすめられています。昨年末には、成育基本法：成育過程にある者及びその保護者並びに妊産婦に対し必要な成育医療等を切れ目なく提供するための施策の総合的な推進に関する法律が成立されました。子どもは社会の宝、未来です。子どもを産み育てやすく、親子に優しい社会になるよう、社会全体で取り組んでほしいと思います。

### 外来卓話

## 日本の母子保健 ～少子化と今後の親子支援～



ヤナセクリニック  
院長 柳瀬 幸子 様

現代の日本社会の中で大きな問題に少子化があります。ひとりの女性が生涯に産む子どもの数の理論値（合計特殊出生率）が平成元年（1989年）は1.57に落ち込み、戦後最低を更新しました。この「1.57ショック」を契機に、厚生省が中心となって、仕事と子育ての両立支援など子どもを生み育てやすい環境づくりにむけての対策の検討が行われ始めました。1994年「今後の子育て支援のための施策の基本的方向について」（エンゼルプラン）では、子育てを夫婦や家庭だけの問題にとらえるのではなく、国や地方公共団体をはじめ、企業・職場や地域社会も含めた社会全体で子育てを支援していくことが定められました。健やか親子21（第2次）では、切れ目

### 例会変更のご案内

鈴鹿西RC 4月23日（火）18：30～ 徳兵衛にて 夜間例会のため  
※ビジター受付は、4月23日（火）鈴鹿商工会議所4Fにおいて12：00～12：30まで行います。  
4月30日（火）法定休日 ※ビジター受付はご容赦願ひます。